

順序	発 言 者		答弁を求める者	
	氏 名	会 派 名	関 係 局 長	
11	小森こういちろう	自 民 党 真 政 会		

発言の要旨

1 物価高騰対策給付事業について

- (1) 令和8年に物価高騰対策事業としてバニラV i s aギフトカードを採用された自治体数
- (2) 本市と同様に全市民を対象に同カードを配付した事例における利用率
- (3) 配付世帯数、事業費の内訳
- (4) 受け取りを拒否された件数、再配達申請がなかった件数
- (5) 再配達等はいつまで対応されるか
- (6) 利用用途の把握状況
- (7) 未利用額の取扱いの考え方とスケジュール

2 空家活用アドバイザー派遣事業について

- (1) 事業の概要
- (2) アドバイザーの職種及び登録人数
- (3) 事業の周知方法
- (4) 過去3年の派遣実績及び主な相談内容
- (5) 派遣成果の確認方法及び改善状況
- (6) 課題及び今後の取組

3 子ども学習・生活サポート事業について

- (1) 学習会の実施内容と小学生及び中学生の登録人数（令和6年度、7年度）
- (2) 学習生活支援員とケースワーカーとの連携実績（7年度）
- (3) 学習生活支援員によって学習会の登録に至った人数（7年度）
- (4) オンライン等による学習支援の実施内容と登録人数（学年別に7年度、8年8月末時点）
- (5) 中学校・小学校との連携についての見解
- (6) オンライン等による学習支援の対象学年の拡充

4 地域コミュニティ協議会と町内会について

- (1) 地域コミュニティ協議会と町内会それぞれに期待する役割
- (2) 構成員の考え方
- (3) 町内会未加入者が地域コミュニティ協議会の行事に参加することに対する本市の見解

5 公園に放置された自転車・バイク等の取扱いについて

- (1) 公園に放置された自転車及び原動機付自転車の対応件数（過去3年）、内容、法・条例の根拠
- (2) 公園に放置された普通自動二輪車以上の対応件数（過去3年）、内容、法・条例の根拠
- (3) 放置物が原因で事故が起きた際の責任
- (4) 放置物に対する今後の対応

11	小森こういちろう	自 民 党 真 政 会
----	----------	-------------

6 道路行政について

(1) 自転車走行について

- ①どのような場合に自転車が歩道を通行できるのか
- ②歩道における自転車の通行可否について通行する方々への周知方法
- ③一方通行の規制解除
- ④植樹帯を撤去して自転車走行空間を整備することへの見解

(2) ゾーン 30 について

- ①上荒田町でゾーン 30 が整備された経緯
- ②今後のゾーン 30 の整備計画（地区、取組）
- ③生活道路における法定速度が引き下げられたことによる、今後のゾーン 30 の整備の進め方

7 交通局における工事発注形態について

- (1) 併用軌道部軌道構造改良事業の概要（事業費総額、内訳、発注形態）
- (2) 近年における工事に関わる分離発注の状況や見解（建設局）
- (3) 今回の工事における分離発注に対する見解、メリット・デメリット
- (4) 特殊な資材の材料検収や品質管理方法（建設局）
- (5) 分離発注による工事にかかるトータルコストの縮減
- (6) 今後の工事発注に対する考え方